E10.0 工具ライブラリについて

CimatronE10.0NC設定補助資料



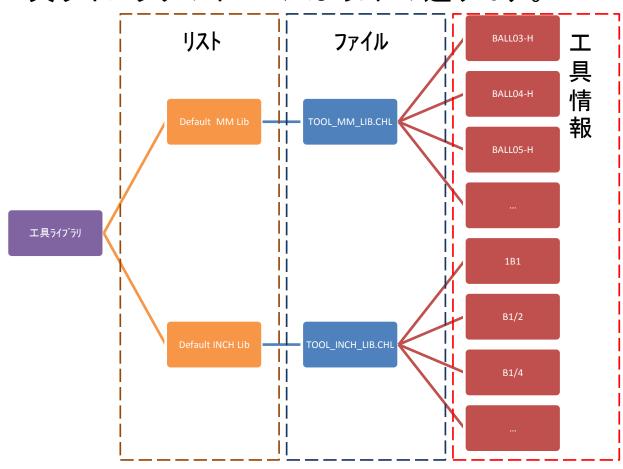
概要

ここでは工具ライブラリの機能の説明、および簡単な設定方法を説明します。

- E10の工具ライブラリの構造
- エ具ライブラリの作成
- ライブラリへの工具登録
- エ具ライブラリの編集
- ・ 初期工具の設定について

E10の工具ライブラリの構造(1)

工具ライブラリはE10から拡張されています。 初期の工具ライブラリのイメージは以下の通りです。



E10の工具ライブラリの構造(2)

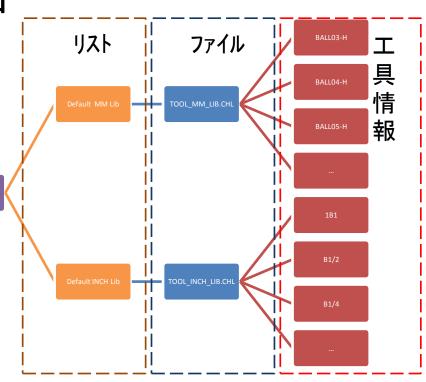
この工具ライブラリは以下の操作が可能です。

エ具ライプラリ

1. リスト編集

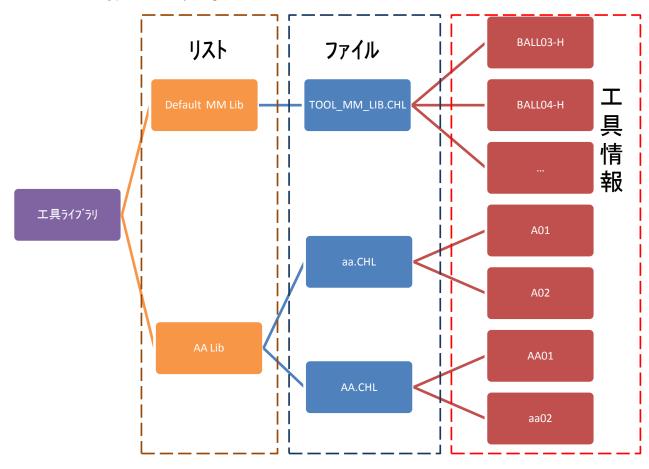
2. ライブラリファイル追加

3. 工具情報の追加



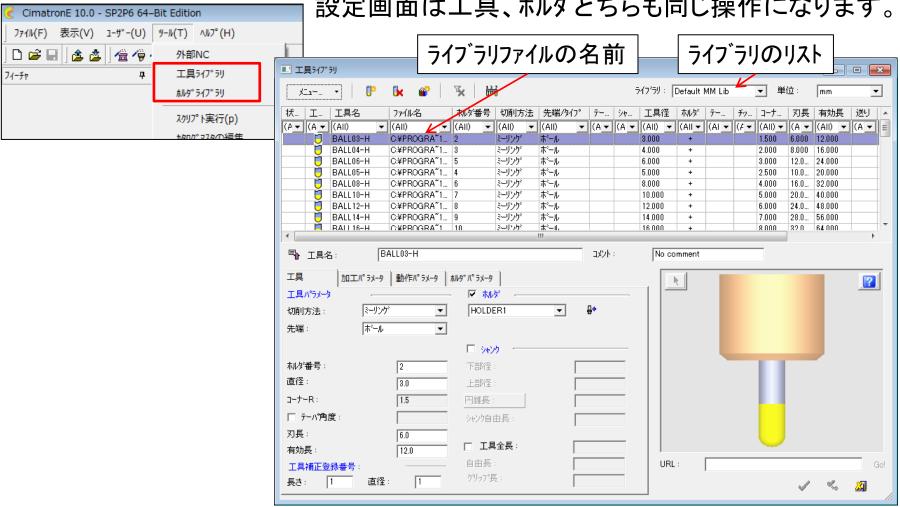
E10の工具ライブラリの構造(3)

以下のように、リストを編集し複数のライブラリファイルを指定することも可能です。



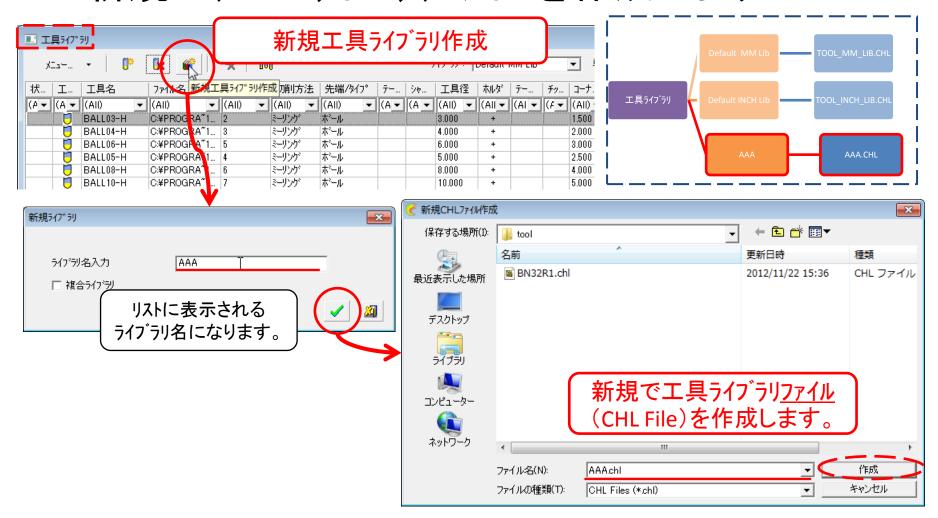
工具ライブラリ画面

工具ライブラリ、ホルダライブラリにてそれぞれ設定します。 設定画面は工具、ホルダどちらも同じ操作になります。

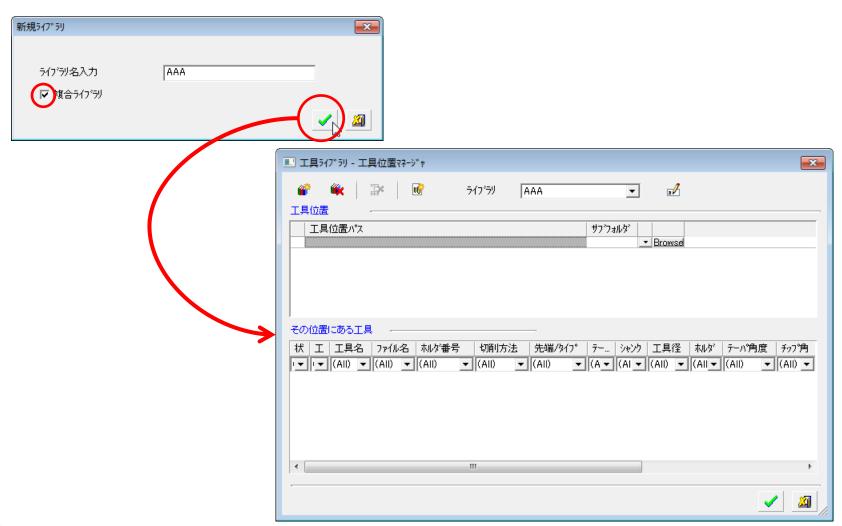


工具ライブラリの作成

新規でリストとライブラリファイルを作成します。



新規にライブラリを作成するときに、「複合ライブラリ」の項目にチェックが入っていると、 工具位置マネージャの画面になります。ここでライブラリファイルを作成、または追加選択を 行います。これの説明は後述の「工具ライブラリの編集」の項目を参照下さい。

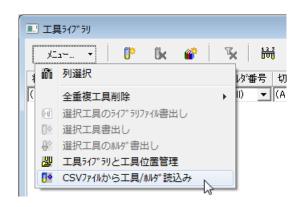


ライブラリへの工具の登録(1)

1. 工具管理と同様の方法で新規作成



2. 工具管理と同様にCSVファイルからの読込み



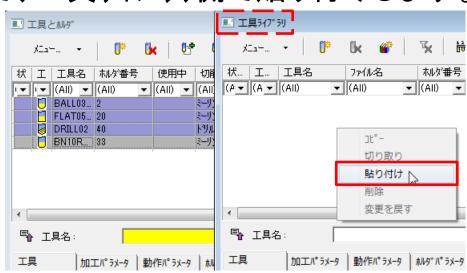
工具の読込みに関しては、 別資料「E10工具管理における工具情報の読込みついて」を参照下さい。

ライブラリへの工具の登録(2)

3. 工具管理からコピー&ペーストで追加

工具管理を開きコピーして、工具ライブラリ側で貼り付けします。



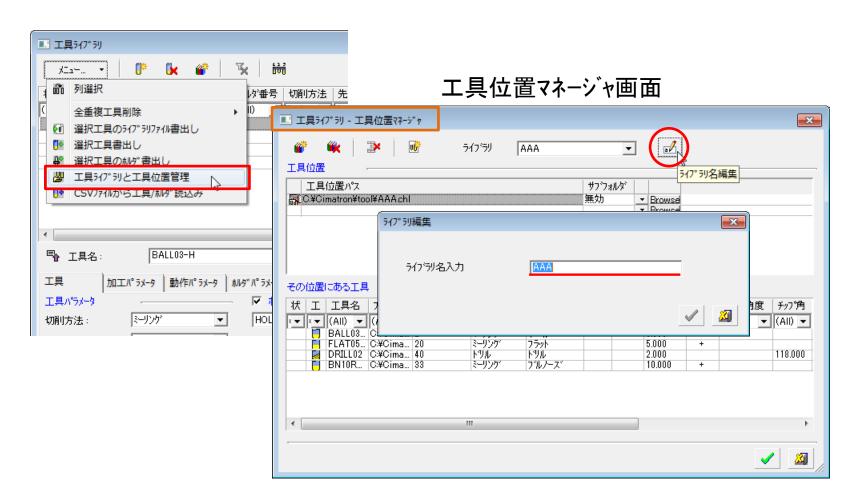


※この操作はPCの環境によっては動作が不安定になる場合があります。 操作がうまくいかない場合は、別の方法での登録をお願いいたします。

エ具ライブラリの編集(1)

(工具ライブラリと工具位置管理)

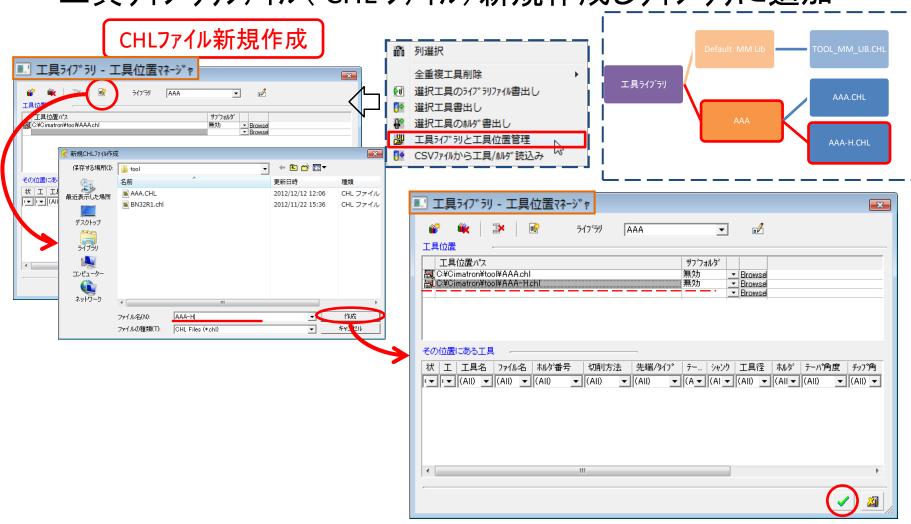
• ライブラリ名の編集



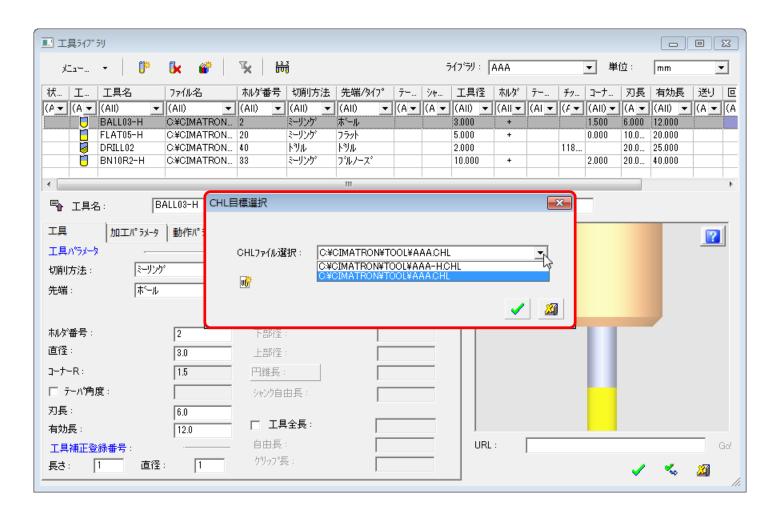
工具ライブラリの編集(2)

(工具ライブラリと工具位置管理) <複合ライブラリ>

• 工具ライブラリファイル(CHLファイル)新規作成しライブラリに追加



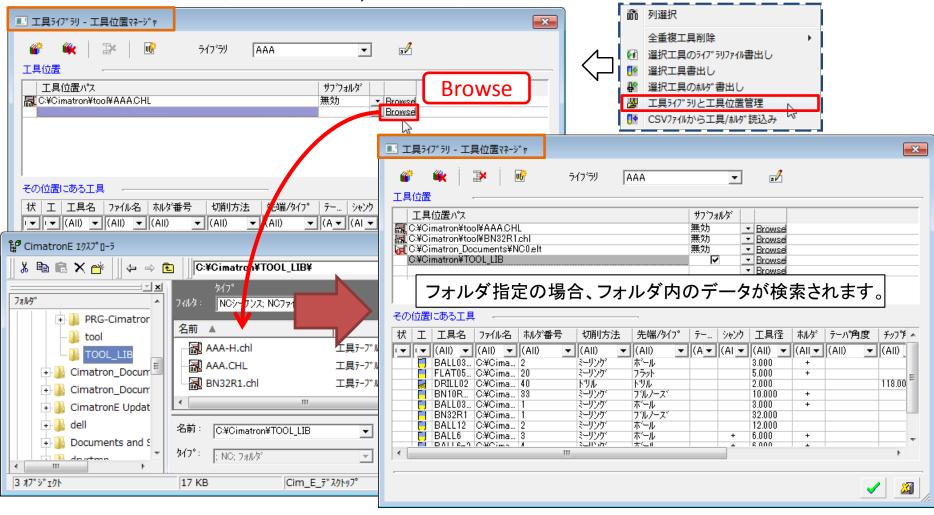
複数のライブラリファイルを設定(複合ライブラリ)した場合、どのCHLファイル内に工具を作成するか選択する画面が表示されるようになります。



エ具ライブラリの編集(3)

(工具ライブラリと工具位置管理) <複合ライブラリ>

- 既存ファイルの指定による工具登録が可能です。
 - CHLファイル、ELTファイル(NC,シーケンス)、NCテンプレート、フォルダ の指定が可能



初期工具の設定について

E9.0では環境設定の中で工具ライブラリの位置を指定するようになっていましたが、 E10.0では<u>初期工具のファイル</u>に変更されています。

ここの設定は「新規ファイルに初期工具自動読込み」がONの場合にのみ有効であり、ここで指定したファイルの工具が読込まれます。ELT, XML, CHL のファイルが設定可能です。

